

作成日 2015/9/1

改訂日 2021/6/1

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 : アベイラス フレキシブルタイプ
会社名 : 株式会社ドペル
住所 : 東京都中央区日本橋小伝馬町 14-12
担当部門 : 技術部
TEL : 03-6810-8712
FAX : 03-6810-8713
緊急連絡先 : 本社工場
TEL : 0439-29-7401
FAX : 0439-29-7402

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 :

物理化学的危険性 :

可燃性固体 : 区分外

健康に対する有毒性 :

急性毒性—経口 : 区分外

(上記に記載のない危険有害性は、分類対象外か分類できない)

GHS ラベル要素 :

絵表示又はシンボル : なし

注意喚起語 : なし

危険有害性情報 : なし

注意書き :

安全対策 : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

応急処置 : なし

保管 : 雨水等の掛からない屋根のある場所で保管すること。

廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び化学分析

化学物質/混合物の区別 : 混合物

成分 :

化学名	化学式	CAS No.	PRTR法	含有率(W%)	官報公示整理番号
メタクリル酸メチル	CH ₂ =C(CH ₃)COOCH ₃	80-62-6	メタクリル酸メチル	3~7	化審法(2)-1036
アクリル樹脂	一	登録済み	一	3~7	一
添加剤	一	登録済み	一	1~2	一
結晶性シリカ	SiO ₂	14808-60-7	一	50~78	一
水酸化アルミニウム	Al(OH) ₃	21645-51-2	一	15~35	化審法、安衛法(1)-17

4. 応急処置（施工中の製品切断加工中の粉塵について）

- 吸入した場合 : 被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸し易い姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師の手当て、診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を速やかに洗浄すること。外観に変化や痛みが続く場合は直ちに医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに水で数分間注意深く洗浄すること。痛みや腫れなど眼の異常が続く場合は医師の手当て、診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を良く洗浄する。安静にし、医師の手当て、診断を受けること。
- 最も重要な兆候及び症状 : 情報は得られていない。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 自体は難燃性だが、周辺の火災に応じて注水、水噴霧、粉末、炭酸ガス消火器、乾燥砂などを用いて消火する。
- 火災時特有の危険有害性 : 自体は有毒ガスを発生しないが周辺の火災に応じて煙の吸入を避ける。呼吸保護具を着用し消火する。
- 消化を行う者の保護 : 周辺の火災に応じて呼吸保護具を着用し消火する。

6. 漏出時の措置（施工中の製品切断加工中の粉塵について）

- 人体に対する注意事項 : 切断作業中は必ず保護具（眼鏡・マスク）を着用する。
- 保護具及び緊急時措置 : 必要に応じて掃除機で吸塵しながら作業する。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境へ影響を与えないように注意する。
- 封じ込め及び浄化方法 : 電気掃除機及びほうきを使用して回収する。
- /機材 : 粉塵が飛散しないよう回収する。
- 二次災害の防止策 : 回収物の収納容器は、内容物の処分がすむまで密封しておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い :
- 技術的対策 : 製品を転倒させたり、落下させたり、強く叩いて衝撃を加えたりしない。
- 局所排気・全体排気 : 製品の切断時、電気掃除機を使用して局所排気を行う。
- 注意事項 : 製品の切断時、防塵マスクを着用する。
- 安全取扱い注意事項 : 製品の切断時、眼に入らないよう眼鏡や保護ゴーグルを着用する。

保管 :

- | | |
|-------|---|
| 技術的対策 | : 保管場所は雨水等が掛からないよう屋根を設ける。保管場所の床には水が侵入/浸透しない構造とする。 |
| 保管条件 | : 湿気がこもらない通気の良い場所で保管する。 |

8. 暴露防止及び保護措置

- | | |
|-------------|--|
| 設備対策 | : 製品切断時に粉塵が発生する場合は電気掃除機を用いて粉塵を直接吸い取り作業環境を良くする。 |
| 管理濃度 | : 設定されていない。 |
| 保護具（製品切断時）: | |
| 呼吸器の保護具 | : 防塵マスクを着用すること。 |
| 手の保護具 | : 必要に応じて保護手袋を着用すること。 |
| 眼の保護具 | : 眼鏡又はゴーグルを着用すること。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 必要に応じて保護衣、保護面を使用すること。 |
| 適切な衛生対策 | : 特になし |

9. 物理的及び化学的性質

外観 :

- | | |
|--------------|--------------------------|
| 物理的状態 | : 固体 |
| 形状 | : 板状（切断時、粉体） |
| 色 | : 白、グレー、ダークグレー、黒、赤、青、黄、緑 |
| 臭い | : 無臭 |
| pH | : データなし |
| 融点/凝固点 | : データなし |
| 融点と沸騰範囲 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 爆発範囲 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 比重 | : 2.4 |
| 水に対する溶解度 | : 不溶 |
| オクタノール/水分配係数 | : データなし |
| 分解温度 | : データなし |

10. 安定性及び反応性

- | | |
|-----------|-------------------------|
| 安定性 | : 常温・常圧下で安定 |
| 危険有害反応可能性 | : 自己反応性なし。水との反応性なし。 |
| 避けるべき条件 | : 発火源（火花、スパーク、裸火など）、水濡れ |
| 混触危険物質 | : 弗酸 |
| その他 | : 情報は得られていない |

1 1. 有害性情報

急性毒性	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷	: データなし
眼に対する重篤な刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）	: データなし
特定標的臓器毒性（反復暴露）	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: データなし
その他の情報	: データなし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
他の有毒影響	: データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合はそこに委託して処理すること。廃棄物の処理を依託する場合、処理業者に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託すること。
汚染容器及び包装	: 容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行うこと。容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1 4. 輸送上の注意

国際規制 :

海上規制情報	: 非危険物
航空規制情報	: 非危険物

国内規制 :

陸上規制情報	: 非該当
海上規制情報	: 非危険物

航空規制情報 : 非危険物
特別の安全対策 : 輸送に際しては、荷崩れの防止を確実に行うこと。

15. 適用法令

消防法 : 非危険物

16. その他の情報

- 参考文献：
- 1) JIS Z 7253-2012 (安全データシート (SDS))
 - 2) 自社取得データ (外部試験機関)
 - 3) 施工要領書 (アベイラス・フレキシブルタイプ)

記載内容の問合せ先

担当部門 : 技術部
TEL : 03-5545-3864
FAX : 03-5545-3851

【記載内容の取扱い】

記載の内容は、現時点で入手できる資料、情報、データ基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有毒性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、ご使用者各位の責任において、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。